

2022年に向けた活動方針と選手選考について

2021.10.20 公開

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
強化委員会
ジュニア委員会

1. ヴィジョン

アジアのオリエンテーリングにおける歴史、実力ともにNo.1の国を維持し、オリエンテーリングの世界的な競技スポーツとしての地位確立に貢献するため、アジアを代表した存在感を競技力で示す。

2022年はスプリントWOCの開催となるため、2022年はスプリントを中心に強化を進めるとともに、2023年のフォレストWOCの準備を行う。また、2022年に開催される国際大会(WCup、JWOC、AsOC)に代表選手を派遣し、ジュニア・ユース世代の育成を含めた全体の競技力向上に努める。

選手強化の体制については、強化委員会の委員に加え、強化方針に基づいて中長期的に強化を推進する強化スタッフを置く。また、個人コーチ・アドバイザー、所属クラブや大学のコーチ・オフィシャル等の協力、さらには地域クラブの協力を得ながら強化活動を進める。

JOAは日本オリンピック委員会(JOC)の承認団体となっている。日本代表選手としてのインテグリティ(誠実、真摯、高潔)やアンチドーピングなどの教育を充実させるとともに、アントラージュ(競技活動を支える環境)活動にも注力予定である。

2. 大会の位置付けと目標

2.1 WOC

大会の位置づけ：日本代表選手が目標とすべき最高峰の大会。

2.1.1 2030年までの長期目標

- Division2への昇格
- 個人種目：25位
- 団体種目：15位

※WOCは過去の成績を基に出場可能な選手の上限数が国ごとに3つのDivisionに分けて決められている。Division1(8ヶ国)、Division2(14ヶ国)、Division3(その他の国)。現在日本は男女ともDivision3。

2.1.2 2024年(スプリント)、2025年(フォレスト)までの中期目標

- スプリント個人種目：
35位
- スプリントリレー種目：
20位
- フォレスト個人種目：
40位
- フォレストリレー種目：
男子：25位。
女子：23位。

2.1.3 2022年WOC（2022年6月26日～30日、デンマーク）における目標

大会の位置づけ：日本代表選手が目標とすべき最高峰の大会。

○スプリント個人種目：

男女ともに決勝進出（KSは準々決勝進出）1名以上。

○スプリントリレー種目：

25位。アジア、北米地区の中で最上位。

2.2 WCup（5月スウェーデン、8月エストニア、10月スイス※WOC2023トレキャン1併設）

大会の位置づけ：世界レベルのレースを経験できる重要な機会であり、WOCを目指すアドバンスト選手を積極的に派遣する。WOCにおける有利なスタート順を確保するためにWRPを稼ぐ場でもある。

2.3 JWOC（2022年7月9日～17日、ポルトガル）

大会の位置づけ：経験と育成、強化のバランスを取る必要がある大会。そのために、世界レベルの大会の経験を重視、スプリント重視、フィジカル重視、多くの視点を持って選手選考すべき大会。

選手の今後の成長を見据え、中長期的な視野で目標を定める。具体的な目標はジュニア委員会がコーチと協議して各年度の遠征チームに対して定める。

2.4 AsOC（2022年5月5日～11日、韓国）

大会の位置づけ：結果を重視する大会であり、アジアにおける日本のプレゼンスを示す大会。また同時に、国際大会の経験や厳しさを知る大会。

○M/W21E、M/W20E、M/W18E、M/W16E各年代のトップ選手を派遣する。すべての種目で優勝およびメダル獲得を目標とする。

※M/W21Eのスプリント(5月7日(土))はWOC2022選考レースを兼ねる。

2.5 AsJYOC（2023年、香港）

大会の位置づけ：結果を重視する大会であり、アジアにおける日本のプレゼンスを示す大会。また同時に、国際大会の経験や厳しさを知る大会。具体的な目標はジュニア委員会がコーチと協議して各年度の遠征チームに対して定める。

○M/W20E、M/W18E、M/W16E各年代のトップ選手を派遣する。すべての種目で優勝およびメダル獲得を目標とする。

3. 強化活動

3.1 アドバンスト選手登録

強化委員会は、JOAの競技者登録をした選手の中から、競技力向上の意志を持ち、Aクラスのコースを自力で完走できる技術、体力のある選手を対象に強化活動を行っていく。希望する選手はアドバンスト選手（ADV選手）登録を行うことで強化合宿に参加できる。アドバンスト選手は、年齢により2種類（シニア、ジュニア）の登録種類がある（表1参照）。

日本代表選手に選考されるためには、JOA競技者登録をしていること、さらにADV選手登録を行っていることを条件とする。言い換えると、日本代表選手を目指すための第1ステップとしてJOAの競技者登録、第2ステップとしてADV選手登録となる。

現在の、日本のオリエンテーリング代表となるための概念図を以下に示す。

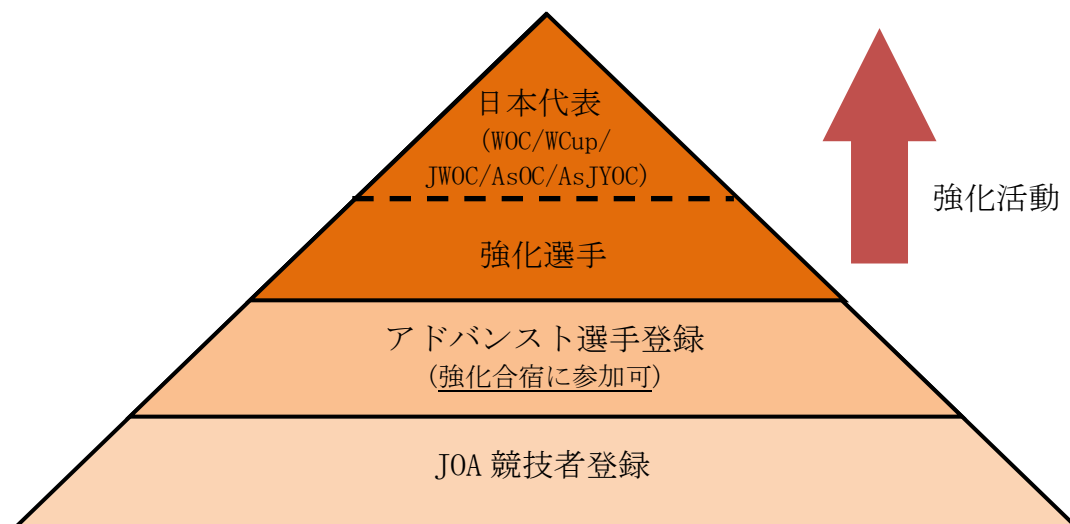


図1 日本代表、強化選手とアドバンスト選手登録の概念図

表1 アドバンスト選手登録の種類と概要。

	年齢対象	合宿・練習会参加		選考エントリー		登録費
		スプリント	フォレスト	WOC/WCup/ AsOC	JWOC/ AsJYOC	
1) シニア	21歳以上	○	○	○	×	5,000
2) ジュニア・ユース	20歳以下	○	○	○	○	2,000

※ジュニア・ユース：2002年1月1日以降生まれ。

3.2 強化選手

ADV登録された選手の中から、実績やポテンシャルをもとにして、WOCを目指す選手としてフォレスト強化選手、スプリント強化選手を指定する。スプリント強化選手は走力を特に重視し、満たすべき走力基準を設ける。また、ADV登録された選手の中から、JWOC/AsOC (U16、U18、U20) を目指す選手としてU-20およびU-18強化選手を指定する。

- ① フォレスト強化選手（男女各5名程度）
- ② スプリント強化選手（男女各5名程度）
- ③ U-20およびU-18強化選手

総合的にナビゲーションおよびフィジカルを強化することで、優れた選手を育成することを目的とする。

※ 強化選手には、強化合宿における地図代等のトレーニング経費の一部を免除する。

3.3 強化選手の指定

詳細は、「強化選手指定要領」を参照のこと。

4. 日本代表の選考

4.1 WOC2022代表選考

- 選考人数：男女各3名とする。
- 選考対象：ADV選手登録のスプリント登録選手

- 選考方法：
 - a) 内定者 基準（注1）を満たした選手の中から男女各最大1名を内定することがある。
 - b) 全日本スプリント1位（開催されない場合は代表選考会を開催することを検討する）
 - c) アジア選手権大会（AsOC） a) b) を除く日本人最上位者
（1位は個人枠取得のため除外）
 - d) 強化委員会の推薦（3名に満たないとき原則として強化指定選手の中から推薦）

（注1）

表2に定める走力（標準1）を満たし、表3のいずれかの実績のあるもの

<表2> 走力標準（3000mTT、5000mTTのいずれかを満たすこと）

		標準1	標準2
女子	3000mTT	11:00	11:33
	5000mTT	19:00	19:57
男子	3000mTT	9:05	9:26
	5000mTT	15:35	16:12

<表3>

- ① 直近の WOC スプリント種目出場者
- ② 直近の全日本スプリント 1位
- ③ 強化委員会の指定大会（随時公表）1位
- ④ スプリントワールドランキング100位以内
- ⑤ 日本スプリントランキング（試行開始後）3位以内

4.2 JWOC2022代表選考

- 選考人数：未定
 - 選考対象：2022年JOA競技者登録者かつADV選手とする。
 - 選考方法：
 - ①2022年4月頃開催する選考会（日時、場所ともに未定）を選考対象大会とする。
 - ②AsOC2022 M/W20E優勝者
- ※U-20またはU-18強化選手かつ参考レースで特に優れた成績を収めている者は、選考会を待たずに代表に内定することがある。
- ※男女各1名の補欠選手を選考する場合がある。
- 参考レース：（今後追加される可能性あり）
 - 10/23 全日本ミドル（長野県）
 - 10/24 全日本ロング（長野県）
 - 11/13 伊勢原スプリント（神奈川県）
 - 11/20 インカレスプリント（栃木県）
 - 11/21 インカレロング（栃木県）
 - 12/26 WMG プレイベ スプリント（兵庫県）
 - 1/23 ジュニアチャンピオン（東京都）
 - 2/5 インカレミドル（三重県）

4.3 AsOC2022代表選考

- 選考人数や選考方法などは、別途発表する。

4.4 WCup

強化選手を優先して選考する。希望者が多い場合は日本ランキングを参考に選考する。

5. 今後の具体的活動

5.1 スプリント強化活動

先行公表したスプリント強化方針の通り、スプリント競技はその満たすべき基準のとおりますます高速化する傾向にあるため、これまで以上に走力を重視することを強化方針の柱とする。

- ・ スプリントは適当な練習環境があれば身近で練習できるので、特に走力向上に関しては個人の努力の範疇とし、特別な施策は実施しない。
- ・ 走力チェックのための記録会は各所で適宜実施・斡旋する。
- ・ スプリントの練習方法や関連知識・情報などはオンラインで提供する（講義を含む）。
- ・ これまでと同様、国内スプリント大会の主催者の協力を得て、競技会終了後にトレーニング機会を設定し、フィジカル、技術および経験（特に集団走）向上を目指す。

5.2 強化合宿(JOA合宿)

例年と同様に、強化合宿、練習会を実施する。

① 参加資格

強化合宿への参加は、誰でも参加可能とするが、トレーニングの人員に制限がある場合や、目的が限定される場合などは、強化選手、代表選手およびADV選手を優先することがある。また参加費は一般参加の場合、割り増しとなる。

② 開催予定（フォレストが中心であるが、早朝にスプリントを組み込むこともある）

日程は変更される可能性あり

3月5日（土）～6日（日）	第1回合宿	未定
（4月	WOC（スプリント）選考会	未定）
（4月	JWOC（兼 WUOC？）選考会	未定）
4月16日（土）～17日（日）	第2回合宿	未定
4月29日（祝）～5月1日（日）	第3回合宿	未定
6月11日（土）～12日（日）	第4回合宿	未定
6月25日（土）～26日（日）	第5回合宿（JWOC代表選手向け）	未定

5.3 フォレスト、スプリント強化選手に対する活動

フォレスト、スプリント強化選手（+それに準ずるレベルの選手）を対象に下記のような活動を新たにスタートする。

- ①ハイレベルな練習機会の提供（地域別）
- ②オンラインMTGを活用した下記活動
 - ・ルートプランニング等の机上での技術向上活動
 - ・他国情報の共有
 - ・選手同士のトレーニング状況共有

なお、強化指定されていない選手がこの活動に参加を強く希望する場合は、アドバンスト選手登録の際、目標とする具体的な国際大会、その大会での目標、目標に到達するための長期・短期のトレーニング計画、現在の具体的なトレーニングの状況等を所定の申請フォームに詳しく記入すること。
(内容精査の上、参加可否を判断する)

登録方法は「アドバンスト選手登録要項」を参照のこと。

5.4 WOC2022に向けた推奨イベント

WOC2022を目指す選手および代表選手には、2021/10/18-24 トレキャン4・WRイベント（デンマーク）、2022/5/26-29 WCup（スウェーデン）、2022年4月・5月・6月 トレキャン（デンマーク）への参加を推奨する。

5.5 WOC2023に向けた推奨イベント

WOC2023を目指す選手は、10/1-3 WCup※トレキャン1併設（スイス）への参加を推奨する。

5.6 ADV選手登録と強化指定

スプリント強化指定	2021年9月～ 随時申請受付、毎月指定
フォレスト強化指定	2021年11月15日申請受付締切、12月上旬指定
U-20、U-18強化指定	2021年11月末日申請受付締切、12月指定
ADV選手登録	随時

6. 遠征経費と助成金の活用

遠征経費に関して、これまでWOC/JWOCの遠征を対象としてスポーツ振興基金助成金を申請してきたが、2022年についても助成金を申請予定である。ただし、遠征経費（参加費等）の一部しか補助することができず、また助成金も確約されたものではない。そこで、渡航費（航空券代）は代表選手、帯同オフィシャルとも自己負担、その他の経費（帯同オフィシャルのエントリー代・宿泊費も含む）は代表選手が負担することを基本とし、助成金を得ることができた場合には負担軽減を図る。また代表選手、帯同オフィシャルの負担が大きくなり過ぎる場合には、強化委員会が経費の一部を負担する。

7. 問い合わせの送付先

送付先：kyouka■orienteer.jp ■=@

題目：「2022活動方針」

本文に、所属、氏名、連絡先（メール発信元への返信で良い場合は不要）を明記の上送付下さい。

主要な国内・国際大会・イベント

2021/10/18-24	WOC トレーニングキャンプ・WRE	デンマーク	S
2021/10/23	全日本ミドル	長野県	M

2021/10/24	全日本ロング	長野県	L
2022/4/	WOC トレーニングキャンプ	デンマーク	S
2022/5/5-11	AsOC	韓国	S, M, R
2022/5/14-15	WOC トレーニングキャンプ	デンマーク	S
2022/5/25-29	WCup Round 1	スウェーデン	S, KS, SR
2022/6/	WOC トレーニングキャンプ	デンマーク	S
2022/6/26-30	WOC	デンマーク	S, KS, SR
2022/7/11-7/16	JWOC	ポルトガル	S, M, L, R
2022/8/3-7	WCup Round 2・欧州選手権	エストニア	M, L, R
2022/10/1-3	WCup Round 3	スイス	M, L, R
2022/10/	WOC トレーニングキャンプ	スイス	

※ 2021年度 全日本スプリントの開催は未定

注記：

WOC：	フットO世界選手権大会
JWOC：	フットOジュニア世界選手権大会
AsOC：	フットOアジア選手権大会
AsJYOC：	フットOアジアジュニア・ユース選手権大会
EOC：	フットOヨーロッパ選手権大会
WCup：	フットOワールドカップ
WUOC：	フットO世界大学選手権大会（※選手選考は日本学連）
WRE：	ワールドランキングイベント（WOC、WCup、AsOCを含む）
WRポイント：	ワールドランキングイベントにて選手に付加されるポイント

L：	ロングディスタンス
M：	ミドルディスタンス
R：	フォレストリレー
S：	スプリント
KS：	ノックアウトスプリント
SR：	スプリントリレー

以上